

## オプション項目

2026.4.1改定

検査項目	検査料金	検査内容
腫瘍マーカー	αフェトプロテイン	¥1,980 肝臓に特異性の高い腫瘍マーカーです。
	CA19-9	¥2,310 消化器がん、なかでも膵臓に特異性の高い腫瘍マーカーです。
	CEA	¥1,980 消化器がん(大腸・胃)のスクリーニング検査として用いられます。肺がんの腫瘍マーカーとしても有効です。
	PSA(男性)	¥1,980 前立腺がんを検出します。
	CA125(女性)	¥2,310 子宮がん、卵巣がんの特異性の高い腫瘍マーカーです。
	男性4項目	¥7,150 αフェトプロテイン、CA19-9、CEA、PSAの4項目セットです。
	女性4項目	¥7,150 αフェトプロテイン、CA19-9、CEA、CA125の4項目セットです。
消化器検査	胃透視検査	¥9,900 造影剤(バリウム)を食道や胃の壁に付着させ、空気を入れ膨らませて、食道や胃の内側の壁の細かい状態を観察し撮影します。
	胃内視鏡検査	¥15,400 口または鼻から内視鏡を挿入し、食道・胃・十二指腸を一連の検査で観察します。胃がん・ポリープ・胃炎などの早期発見に有効な検査です。
	ABC検査	¥5,500 血液検査でピロリ菌に対する抗体と、胃の炎症や萎縮の度合いを反映するペプシノーゲンを測定し、その組み合わせから胃がん発生のリスクを分類し評価します。
	ヘリコバクターピロリ抗体	¥2,200 胃がんの原因と疑われているピロリ菌に対する抗体を調べる検査です。この検査は、ピロリ菌除菌成功後も5年程度は陽性になるため、過去にピロリ菌の除菌をした方には不向きな検査です。(除菌後は、上部消化管内視鏡検査を定期的に受けることをお勧めいたします。)
	腹部エコー検査	¥6,050 肝臓・胆のう・腎臓・膵臓・脾臓などが対象となります。なかでも胆石や早期肝臓がんの発見に有効です。
子宮がん検査	頸部細胞診	¥6,050 子宮の入り口をブラシ、へらのような器具でこすって細胞を取り、顕微鏡でがん細胞など異常な細胞がないかを調べます。
	経膣エコー検査	¥2,200 子宮と卵巣の状態を、近い距離から詳しく調べられる検査です。( * 単独検査は実施しません。)
	頸部細胞診+経膣エコー検査	¥8,250 * 上記「子宮頸がん検査」の内容と同じです。
乳がん検査	MMG(マンモグラフィ)	¥5,500 乳がんや石灰化のような細かい病変などを発見することができます。(女性技師が撮影します。)
	MME(乳腺エコー)	
その他	骨密度検査	¥1,100 骨の密度を調べる検査です。主に骨量減少により骨折しやすくなる、骨粗しょう症を診断します。
	ABI検査(血管年齢)	¥1,100 動脈硬化の指標となります。
	肺機能検査	¥1,760 息を吸ったりはいたりして、息を吸う力、はく力、酸素を取り込む能力などを調べます。喘息・慢性閉塞性肺疾患・間接性肺疾患をはじめとする呼吸器の病気を調べます。
	眼底検査	¥2,200 糖尿病性網膜症や緑内障などの失明に至る恐れのある病気を早期に発見できます。また、眼底にある動脈を観察して、高血圧性変化や動脈硬化の程度を調べます。